

## 令和3年度 美術科

教科	芸術	科目	美術III	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	「美術3」	(光村図書出版)					
副教材等	なし						

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

独創的な主題を生成し、表現の構想を練る「絵画・彫刻」、効果を考えて独創的な主題を生成し、表現の構想を練る「デザイン」、自己の価値観や美意識を働かせて作品を読み取り味わう「鑑賞」の分野について学習します。

## 2 学習の到達目標

芸術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

## 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への 関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動の様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	鑑賞ワークシート 鑑賞態度・姿勢

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4 学習の活動

学 期	単 元 名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学 期	美術の授業について	【鑑賞】 ・オリエンテーション 教科書その他の資料、生徒過去作品等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術III」の学習イメージを持つ。	○			○	a: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。	ワークシート 学習活動の様子
		【デザイン】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 教科書他市販の様々なDVD, CDや広告資料、過去作品の鑑賞をする。 ・アイデアスケッチ 主題を決め、与えられた条件の中で印象深い、独創性のあるデザインや、キャッチコピーチコピーチコピーを考える。 ・制作 実際のケースに差し込んで使える実物大の作品の制作を行う。アクリル絵の具、カラーインク、色鉛筆、筆ペン等々、表現に適した物を自由に使い完成する。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)	○			○	a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b: 感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c: 主題を効果的に表現するために様々な画材、用具を使い分ける技能を身に付け、創造的な表現方法を工夫して表している。 d: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
	オリジナルデザインのDVD等のケース表紙を作ろう	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 インターネットや関連書籍を用いてヨークアート作品の鑑賞をする。 ・アイデアスケッチ 主題を決め、ヨークアートの特質にあった作品を考える。 ・制作 個人の小黒板に、限定した色数でぼかしのテクニックを積極的に用い、独創性のある作品を作る。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)	○			○	a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b: 感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c: 主題を効果的に表現するために画材、用具を使いこなす技能を身に付け、創造的な表現方法を工夫して表している。 d: 表現の工夫や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
		【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 インターネットや関連書籍を用いてヨークアート作品の鑑賞をする。 ・アイデアスケッチ 主題を決め、ヨークアートの特質にあった作品を考える。 ・制作 個人の小黒板に、限定した色数でぼかしのテクニックを積極的に用い、独創性のある作品を作る。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)	○			○	a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b: 感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c: 主題を効果的に表現するために画材、用具を使いこなす技能を身に付け、創造的な表現方法を工夫して表している。 d: 表現の工夫や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
		【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 インターネットや関連書籍を用いてヨークアート作品の鑑賞をする。 ・アイデアスケッチ 主題を決め、ヨークアートの特質にあった作品を考える。 ・制作 個人の小黒板に、限定した色数でぼかしのテクニックを積極的に用い、独創性のある作品を作る。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)	○			○	a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b: 感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c: 主題を効果的に表現するために画材、用具を使いこなす技能を身に付け、創造的な表現方法を工夫して表している。 d: 表現の工夫や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
		【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・資料の鑑賞 インターネットや関連書籍を用いてヨークアート作品の鑑賞をする。 ・アイデアスケッチ 主題を決め、ヨークアートの特質にあった作品を考える。 ・制作 個人の小黒板に、限定した色数でぼかしのテクニックを積極的に用い、独創性のある作品を作る。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)	○			○	a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。 b: 感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c: 主題を効果的に表現するために画材、用具を使いこなす技能を身に付け、創造的な表現方法を工夫して表している。 d: 表現の工夫や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

	<p><b>【絵画・彫刻】【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の鑑賞 教科書等の作品資料や過去作品を鑑賞し、点描画についての知識を身につける。</li> <li>・アイデアスケッチ 陰影の表現、細密なタッチを生かした作品になるように構想を練る。</li> <li>・制作 スクラッチの技法、点描のテクニックを効果的に活用して、細密で印象深い作品を作る。</li> <li>・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)</li> </ul>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/>	<p>a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</p> <p>b: スクラッチ、点描の表現形式の特性を理解し、形、明度などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>c: 目的、美しさなどを考え、巧みに描画し、創造的な表現方法を工夫して表している。</p> <p>d: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。</p>	<p>ワークシート</p> <p>アイデアスケッチ</p> <p>制作の様子 制作途中の作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>鑑賞ワークシート</p> <p>作品</p>
2 学期	<p><b>【絵画・彫刻】【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の鑑賞 作品資料や過去作品を鑑賞し、デッサンの基本を確認する。</li> <li>・クロッキー 光や遠近、角度等複数の異なった条件でクロッキーを行い、それぞれの条件で適切な構図、表現があることを学ぶ。</li> <li>・制作 描く位置を決めて石膏像の木炭デッサンを行う。</li> <li>・相互鑑賞・プレゼンテーション(全体)</li> </ul>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<p>a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</p> <p>b: 表現形式の特性、形や光などの造形要素の働きを考え、創造的で正確な表現の構想を練っている。</p> <p>c: 全体の構図を効果的に考え、正確な形を把握し、木炭でのグラデーション等基礎的な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。</p> <p>d: 作品のよさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。</p>	<p>ワークシート</p> <p>クロッキー</p> <p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>鑑賞活動の様子や発言内容</p> <p>鑑賞ワークシート</p> <p>作品</p>

3 学 期	切り絵で絵はがきを作ろう	【デザイン】【鑑賞】								
		・資料の鑑賞  絵はがきや様々な資料(インターネット上の画像も含む)を多数鑑賞する。	○	○	○	○	a: 多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	b: 感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	c: 主題を効果的に表現するために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表している。	d: 作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、理解を深めている。
		・アイデアスケッチ  どんな目的で送る物とするか主題を決め、与えられた条件の中で印象深い、独創性のある様々な下絵を考える。	○	○	○	○				
		・制作  切り絵としての効果を考えて印象深い作品になるように工夫して仕上げる。	○	○	○	○				
		・相互鑑賞・プレゼンテーション(1年間の美術のまとめを兼ねる。)	○							

※ 表中の観点について a:美術への関心・意欲・態度  
c:創造的な技能 b:発想や構想の能力  
d:鑑賞の能力

#### ※ 年間指導計画作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けています。